

平成25年3月4日

公益財団法人千賀法曹育英会

理事・評議員 各位

公益財団法人千賀法曹育英会

理事長 千賀修一

平成24年度事業報告書・決算報告

(平成24年2月1日～25年1月31日)

第1 事業報告

当財団の平成24年度の事業に関し以下のとおりご報告申し上げます。

1. 平成23年6月からの奨学金の給与及び貸与

平成23年6月から奨学生として36名の法科大学院生（内訳2年生15名・3年生21名）に奨学金を給与及び貸与してきました。奨学生のうち3年生は、平成24年2月から5月末日まで21名に合計840万円の奨学金を出しました。また、2年生の15名が更に1年間奨学金を受けることになるので、15名について平成24年2月から平成25年1月までの2,640万円奨学金支給しました。

平成24年度に平成24年1月現在の奨学生に対して合計3,480万円（平成24年2月から同25年1月までの分）奨学金を出しました。

2. 平成24年募集の奨学生

平成24年度の奨学生（同年6月から給与・貸与開始分）は、指定校を24校とし、募集人員を25名として募集しました。平成23年からの奨学生15名が残っているので、平成24年6月以降の奨学生は合計40名となりました。

(1) 奨学生を推薦依頼したのは以下の法科大学院です。

東京大学, 中央大学, 慶應大学, 京都大学, 早稲田大学, 明治大学,
大阪大学, 一橋大学, 北海道大学, 東北大学, 同志社大学,

名古屋大学，神戸大学，立命館大学，九州大学，関西学院大学，
上智大学，関西大学，大阪市立大学，千葉大学，首都大学東京
法政大学，学習院大学，立教大学

(2) 上記の募集に対し28名の応募があり、3名を不採用とし、平成24年度採用の奨学生25名を下記の通り採用しました。

3. 平成24年6月以降の奨学生

平成24年6月以降の奨学生は40名となり内訳は、以下の通りです。

(内訳) 東大(6名)、中央大(5名)、京大(4名)、慶応(3名)、早稲田(4名)、明治(2名)、北海道大(1名)、大阪大(1名)、一橋大(2名)、東北大(1名)、首都大学東京(2名)、上智大(1名)、千葉大(2名)、同志社(1名)、関西学院大(1名)、大阪市立大(2名)、関西大(1名)、立教大(1名)

4. 研修会及び講演会の実施

平成24年度の新司法試験に奨学生17名が合格しました。大学生・法科大学院生・司法修習生・弁護士等に対し法曹倫理の研修を平成23年10月6日に法曹会館において開催しました。

第2 決算報告

平成23年度の収入は、奨学金事業は寄付金が3,100万円あり、不動産賃貸事業は25,445,676円の収入がありましたが、このうち経費が1,299,110円かかり、収益事業としては金26,744,786円の利益がありました。

平成24年度の奨学金としては平成23年2月から同24年1月まで貸与金3,220万円、給付金1,380万円総合計4,600万円を出しました。昨年と比較すると、正味財産は2,731万円増額しています。

また、財団設立以来の奨学生に対する平成25年1月末日まで給付金・貸付金の合計額は1億3,258万円でそのうち貸付金の合計額は9,184万円になりました。

なお、財団の正味財産は寄付金及び賃料収入の純益分の約70%相当額が奨学金に対する貸付金になることから、毎年増額し、平成25年1月末日現在の正味財産は2億6,219万余円となっています。

以上